

### 募集の区域(10月募集)

市町村	整理番号	募集区域の単位	区域の農用地の特徴	地域の担い手の状況	備考
京都市	1	北部	中山間地が多く、主な農作物は水稲であるが、保全管理地も多い。	少ない	
	2	西部	平坦部は基盤整備済の水田等が広がり、水稲、筍のほか、京野菜の生産が盛んである。中山間地では、水稲やゆず等果樹の生産が行われている。	多い	
	3	東部	平坦部は基盤整備済の水田等が広がり、水稲・九条ねぎの生産が多い。丘陵地では、果樹や筍の生産も盛んに行われている。	多い	
	4	京北地域全域	中山間地域であり、水稲が主な農作物である。	少ない	
宇治市	5	西部	巨椋池干拓地、槇島既成田など比較的平坦な立地条件の中で、水稲、野菜、花きなどの生産が行われている。	少ない	
	6	中央部	宇治川沿いの中央部では伝統産業である宇治茶を中心とした農業生産が展開されている。	少ない	
	7	東部	山林が広がる東部では林業の他に稲作、花き、畜産、椎茸などの生産が行われている。	少ない	
城陽市	8	全域	農地の大半は平坦であるが、基盤整備率は約5%と低い。農作物の大半は水稲で、いちじく、花き、茶、寺田いも、梅等の栽培もある。	少ない	
久御山町	9	北川顔	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い	
	10	藤和田	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い	
	11	島田	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い	
	12	坊之池	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い	
	13	中島	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い	
	14	西一口	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い	
	15	東一口	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い	
	16	相島	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い	
	17	森	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い	
	18	野村	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い	
	19	佐山	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い	
	20	佐古	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い	
	21	林	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い	
22	市田	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い		
23	下津屋	基盤整備済の水田地帯で平坦な区域。米や野菜の生産が多い。	多い		
八幡市	24	全域	田は傾斜度1/300以内の平坦で集団化されている。畑は、ほ場整備区域内などで、5～10haの団地を形成している。	多い	一部で担い手が不足する集落があり。
京田辺市	25	全域	水田は平坦な集団農地が多い。山間においては傾斜度20%の農地が5～8%を占めている。平均面積は約670m <sup>2</sup> で木津川左岸を中心に10a区画の水田があるものの農道整備や用排水の分離ができていなく耕作に支障をきたしている。	少ない	
井手町	26	全域	農地は、水田を中心に筍、果樹等栽培されている。	少ない	猿・鹿・猪による獣害が多い。
宇治田原町	27	全域	平坦地が少なく、中山間地の占める割合が大きい。	少ない	猿・鹿・猪による獣害が多い。

市町村	整理番号	募集区域の単位	区域の農用地の特徴	地域の担い手の状況	備考
木津川市	28	木津（旧木津町）	市西部の木津川左岸に展開する田畑混在地区。平坦部は団地性のある優良な水田で米の生産が多い。丘陵部は田畑が混在しており、米、大根、じゃがいも等の生産が多い。	少ない	
	29	相楽（旧木津町）	市西部の木津川左岸に展開する地区。地区西部の丘陵地では住宅開発が完了している。平坦部・丘陵部ともに集団的な広がりをもつ水田と団地化はされていない畑があり、米、なす、花菜、いちじくの生産が多く田畑が混在しており、米、大根、じゃがいも等の生産が多い。	少ない	
	30	加茂（旧加茂町）	市左岸の旧加茂町の中核的機能を有する区域。平坦部は広域な優良な水田で米の生産が多い。丘陵地は茶、たけのこの生産が多い。山間地は水田が介在し、米の生産が多い。	少ない	
	31	瓶原（旧加茂町）	木津川右岸に位置し、中央部を国道163号が東西に貫いている。平坦部は水田が広がり、米の生産が多いが、水田を活用し花菜、えびいも等が生産されている。丘陵地は段々状の水田と畑が存在し、米、茶の生産が多い。	少ない	
	32	当尾（旧加茂町）	市南部に位置し、山間地と平地部に農地が広がり、有力な観光資源もあるため、都市と農村の交流が期待される。平坦地は水田が広がり、米の生産が多い。丘陵地、山間地は畑が広がり、きゅうり、ごぼう等の生産が多い。	少ない	
	33	棚倉（旧山城町）	市北部の木津川右岸に位置する。平坦部は水田が広がり、ほ場整備が行われた一部区域では中型機械化に対応する条件を備えており、米の生産が多い。丘陵地・山間地は樹園地の畑が広がり、茶、たけのこ、ブルーベリー等の生産が多い。	少ない	
	34	高麗（旧山城町）	旧山城町区域の中部に位置し、国道24号沿いの平坦な農地と丘陵地・山間地の農地に二分されている。平坦部は千両岩揚水機整備事業でパイプライン整備がされた団地性を有する水田及び木津川堤外に畑が広がり、米、ほうれんそう、しゅんぎく、みず菜、ぶどう等の生産が多い。	少ない	
	35	上狛（旧山城町）	旧山城町区域の南部に位置し、農地は平坦で、市街地により西部と東部に二分されている。東部は府営上狛東部ほ場整備事業で整備された水田が広がり、米の生産が多い。西部は畑が広がり、ほうれんそう、しゅんぎく、みず菜、ぶどう等の生産が多い。	多い	
笠置町	36	全域	中山間地の基盤整備がされていない小規模な農地で大半が水田である。	少ない	猿・鹿・猪による獣害が多い。
和束町	37	全域	傾斜地等を利用した茶園地帯	少ない	
精華町	38	全域	東部は南北に連担している平坦地であり、水稻を中心に野菜等を栽培している。西部は丘陵地であり、水稻を中心に野菜等を栽培している。中山間地の南部は、水稻を中心に野菜等を栽培している。	少ない	
南山城村	39	全域	茶が主産業の地域で、区域内の3割程度がほ場整備され、主に米の生産がなされている。	少ない	
亀岡市	40	全域	全農地面積 2,810ha うち平場 93.2% 中山間 6.8%で構成され、ほ場整備率は 56.4% 施工中を加えて75.7%である。	中山間地域・・・少ない 平場地域・・・多い	
南丹市	41	園部町	農地の大半を水田が占め、ほぼ基盤整備済の水田地帯である。	多い	
	42	八木町	農地の大半を水田が占め、ほぼ基盤整備済の水田地帯である。	多い	
	43	日吉町	基盤整備済の水田地帯で、米や野菜の生産が多い中山間地域である。	多い	
	44	美山町	基盤整備済の水田地帯で、米や野菜の生産が多い中山間地域である。	多い	

市町村	整理番号	募集区域の単位	区域の農用地の特徴	地域の担い手の状況	備考
京丹波町	45	旧丹波町	基盤整備済の水田地帯で、米や黒大豆、野菜の生産が多い中山間地域である。	少ない	鹿・猪による獣害が多い。
	46	旧瑞穂町	基盤整備済の水田地帯で、米や小豆、野菜の生産が多い中山間地域である。	少ない	鹿・猪による獣害が多い。
	47	旧和知町	基盤整備済の水田地帯で、米や黒大豆、野菜の生産が多い中山間地域である。	少ない	鹿・猪による獣害が多い。
綾部市	48	全域	耕地面積の約87%が水田であり、水稻を中心に麦、小豆等の土地利用型作物や野菜、茶、畜産等を組み合わせた複合経営が行われている。ほ場整備率は約7割である。	少ない	
福知山市	49	全域	全耕地面積の8割が水田で、ほぼ基盤整備済である。米をはじめとして、小豆・麦・地域振興作物の生産が盛んである。	少ない	
舞鶴市	50	全域	農地の約7割が水田で、市内のほ場整備率は約6割となっている。	少ない	
宮津市	51	日置	平坦部が多く、比較的利用集積が進んでいる。米作が主だが、花きの栽培も盛んである。ほ場整備も進んでおり、耕作環境は良好である。	多い	
	52	波路	丘陵地や宅地が多く、農地が点在している。米作・畑作ともに盛んである。畑作については、少量多品目栽培で、地元直売所への出荷も多い。	少ない	
	53	小田宿野	山と海に挟まれており、農地が南北に長い。農業用水の確保に若干難あり。従来の米作に加え、近年は無農薬米の生産も盛んである。	少ない	
与謝野町	54	加悦	平坦地と中山間地が混在した区域。平坦地は基盤整備済で、中山間地は5割程度ほ場整備されている。ほとんど水田地帯となっている。	多い	鹿・猪による獣害が多い。
	55	与謝	中山間地の区域。中山間地は8割程度ほ場整備されている。ほとんど水田地帯となっている。	多い	鹿・猪による獣害が多い。
	56	桑飼	平坦地と中山間地が混在した区域。平坦地は基盤整備済で、中山間地は8割程度ほ場整備されている。ほとんど水田地帯となっている。	多い	鹿・猪による獣害が多い。
	57	岩滝	平坦地と中山間地が混在した区域。平坦地は基盤整備済で、中山間地は6割程度ほ場整備されている。ほとんど水田地帯となっている。	多い	猪による獣害が多い。
	58	三河内	平坦地の区域。平坦地は基盤整備済。ほとんど水田地帯となっている。	多い	
	59	岩屋	中山間地の区域。中山間地は1割程度ほ場整備されている。ほとんど水田地帯となっている。	少ない	鹿・猪による獣害が多い。
	60	市場	平坦地の区域。平坦地は基盤整備済。ほとんど水田地帯となっている。	多い	鹿・猪による獣害が多い。
	61	山田	平坦地の区域。平坦地は基盤整備済。ほとんど水田地帯となっている。	多い	鹿・猪による獣害が多い。
	62	石川	平坦地と中山間地が混在した区域。平坦地は基盤整備済で、中山間地は8割程度ほ場整備されている。ほとんど水田地帯となっている。	多い	鹿・猪による獣害が多い。
伊根町	63	全域	中山間地(筒川)から、平地(本庄)と平地と中山間の中間にあたる朝妻、海際(伊根)と多様である。主に伊根と筒川、朝妻は水稻、本庄はハウス生産と水稻が盛んである。	少ない	
京丹後市	64	峰山町	農地は水田と国営開発農地があり、水田では水稻、国営開発農地では露地野菜を中心とした栽培が行われている。	少ない	
	65	大宮町	農地は水田と国営開発農地があり、水田では水稻、国営開発農地では露地野菜を中心とした栽培が行われている。	少ない	
	66	網野町	農地は水田と国営開発農地があり、水田では水稻、国営開発農地では露地野菜を中心とした栽培が行われている。	少ない	
	67	丹後町	農地は水田と国営開発農地があり、水田では水稻、国営開発農地では露地野菜を中心とした栽培が行われている。	少ない	
	68	弥栄町	農地は水田と国営開発農地があり、水田では水稻、国営開発農地では露地野菜を中心とした栽培が行われている。	少ない	
	69	久美浜町	農地は水田と国営開発農地があり、水田では水稻、国営開発農地では露地野菜を中心とした栽培が行われている。	少ない	